

## 3 子育てと教育について（問 12～問 18）

## (1) 問 12『あなたは、豊岡市で子育てをする人は安心して子育てができていると思いますか』

これまでの調査における回答平均値は、表 13 のとおりである。

2022 年調査と 2021 年調査の間には統計的に有意な差があり、否定的な回答が増加している。2023 年調査と 2022 年調査の間には統計的に有意な差はない。

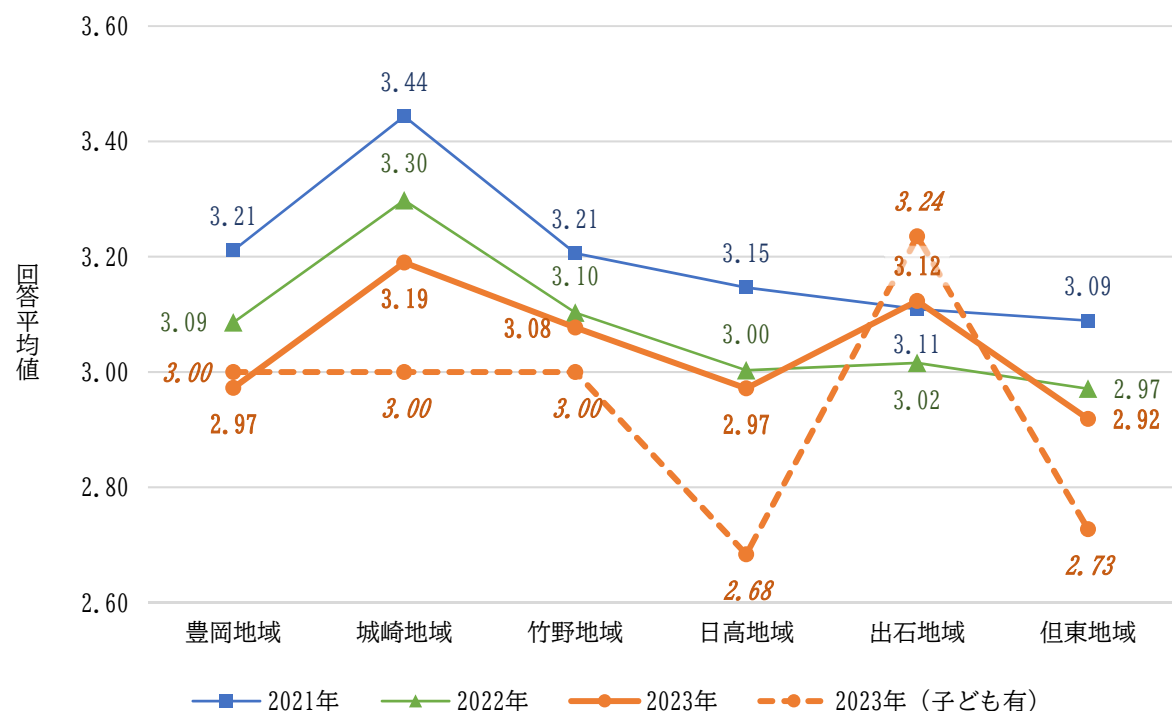
<表 13：調査年ごとの回答平均値>

|          |      |
|----------|------|
| 2021 年調査 | 3.20 |
| 2022 年調査 | 3.06 |
| 2023 年調査 | 2.99 |

地域別の結果は、図 8 のとおりである。

2023 年調査において、日高地域では子ども有の回答者と子ども無の回答者との間に統計的に有意な差があり、子ども有の回答者のほうが否定的な回答が多い。

図 8：豊岡市で安心して子育てができと思うか



また、男女間でも統計的に有意な差があり、2023 年調査においては、女性よりも男性のほうが否定的な回答が多い。

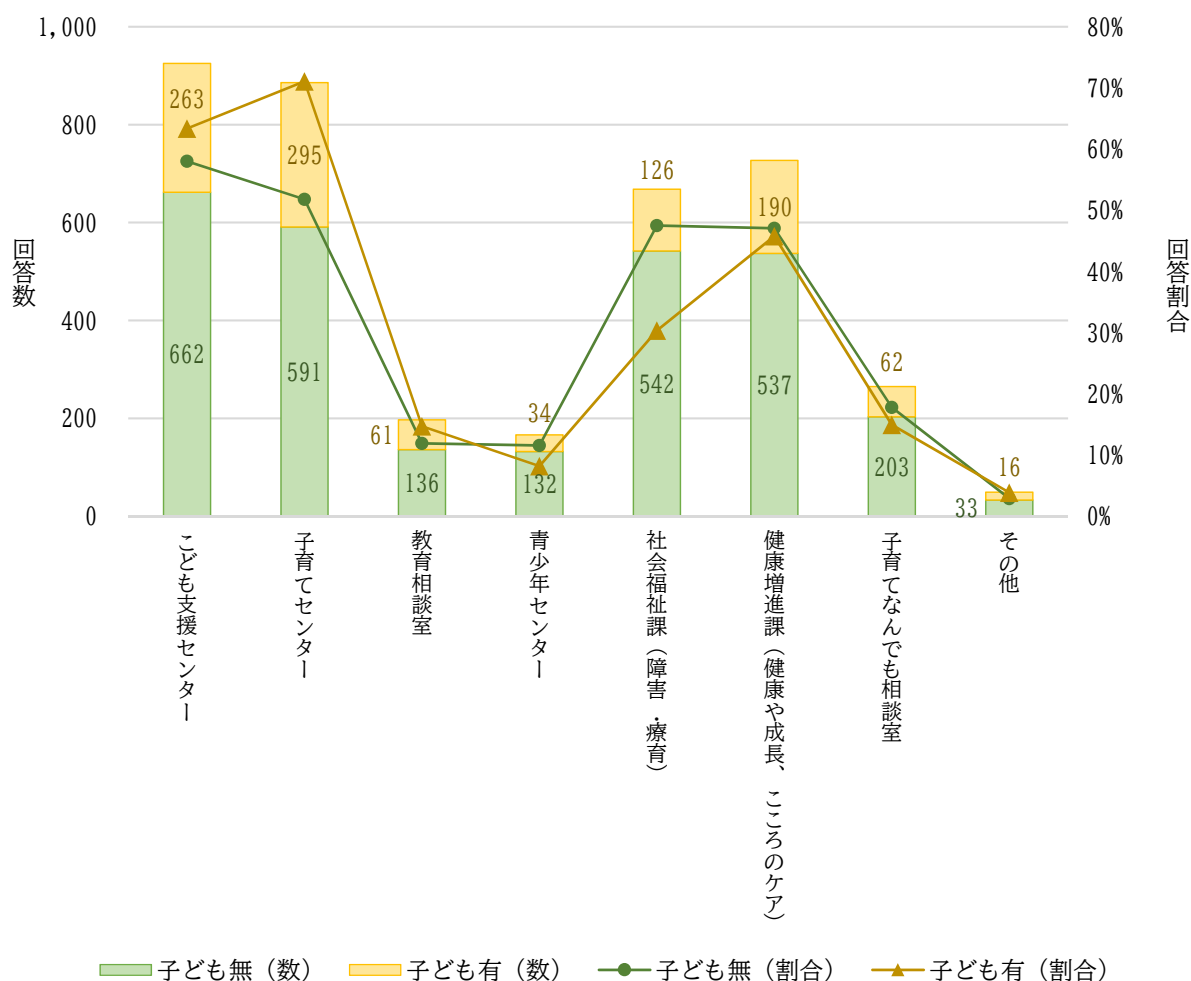
(2) 問 13『子育てに関する悩みや不安を相談できる窓口として、あなたが知っているものはどれですか』

2023 年調査における、回答数と回答数に占める割合は、図 9 のとおりである。

「子育てなんでも相談室」は今年度開設されたため、今回の調査から追加している。

子ども有の回答者と子ども無の回答者との間で、「子育てセンター」と「社会福祉課（障害・療育）」を知っている割合に統計的に有意な差がある。「子育てセンター」については子ども有の回答者のほうが、「社会福祉課（障害・療育）」については子ども無の回答者のほうが有意に高い。

図 9：子育てに関する相談窓口で知っているもの



### (3) 問 14『豊岡市の現状は、子育てと仕事の両立がしやすくなっていると思いますか』

これまでの調査における回答平均値は、表 14 のとおりである。

2022 年調査と 2021 年調査の間には統計的に有意な差があり、否定的な回答が増加している。2023 年調査と 2022 年調査の間には統計的に有意な差はない。

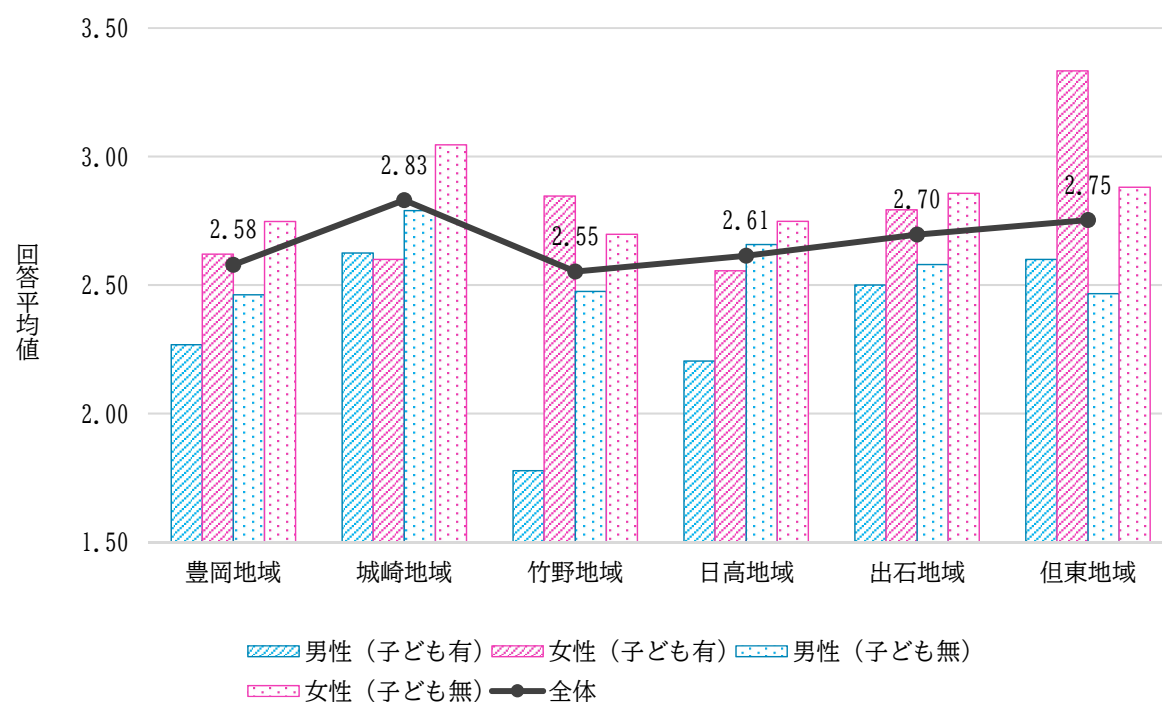
<表 14：調査年ごとの回答平均値>

|          |      |
|----------|------|
| 2021 年調査 | 2.79 |
| 2022 年調査 | 2.65 |
| 2023 年調査 | 2.61 |

地域別の結果は、図 10 のとおりである。

2023 年調査においては、地域間の全体の回答平均値には統計的に有意な差はない。

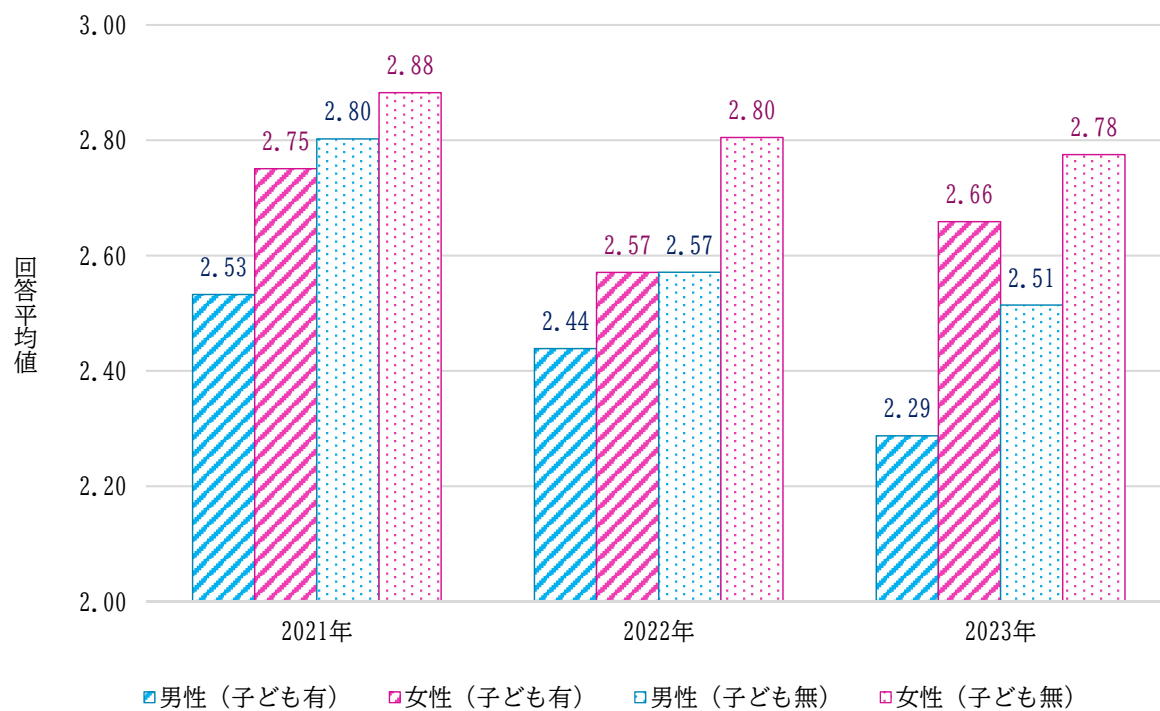
図10：子育てと仕事の両立がしやすいと思うか（地域別）



属性別の回答平均値は、図 11 のとおりである。

2023 年調査では、子ども有の回答者と子ども無の回答者の双方で、男女間で統計的に有意な差があり、女性のほうが子育てと仕事の両立がしやすいと思っているようである。

図11：子育てと仕事の両立がしやすいと思うか（子ども有無・男女別）

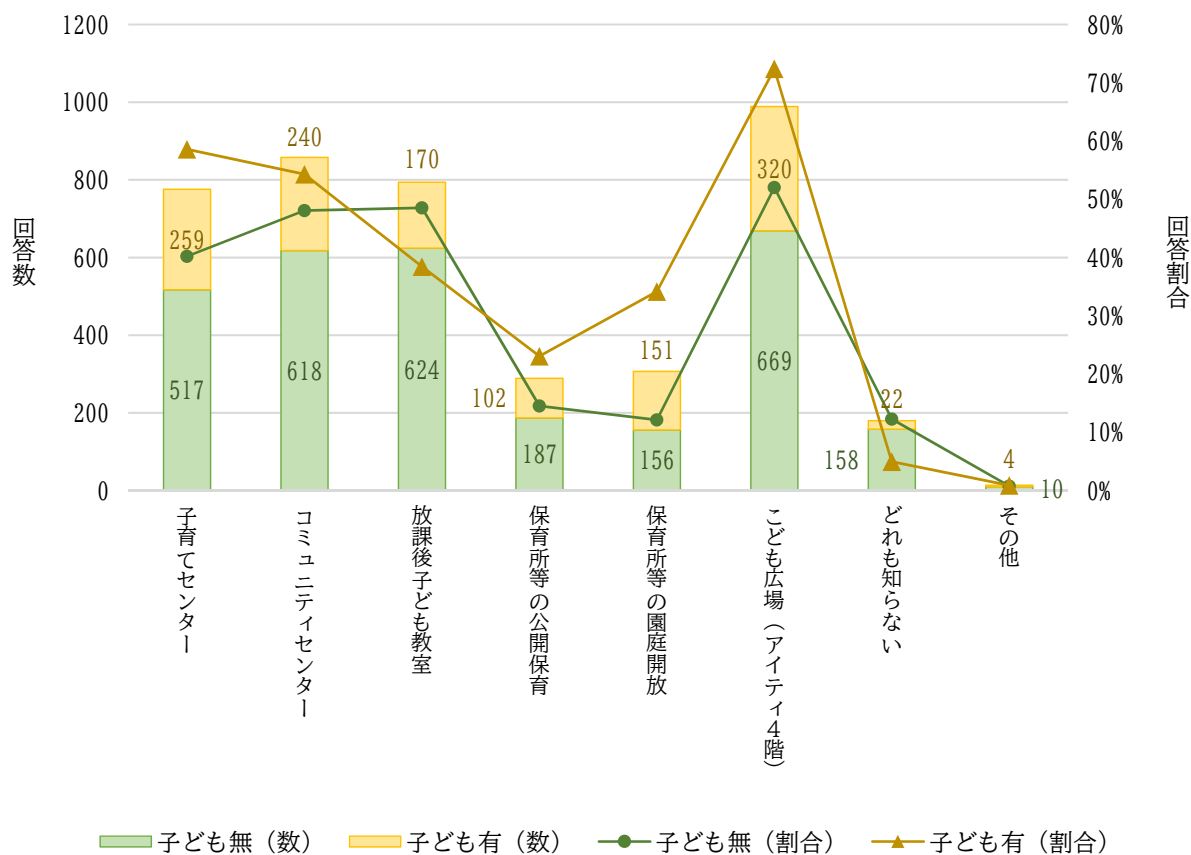


(4) 問15『子どもたちが集まって交流できる場所のうち、あなたが知っているものはどれですか』

2023年調査における、回答数と回答数に占める割合は、図12のとおりである。

「こども広場（アイティ4階）」は、今年度開設されたため今回の調査から追加した項目であるが、子ども有の回答者と子ども無の回答者の双方で回答数が最も多い結果となった。知っている割合も、子ども無の中では唯一50%を超えている。

図12：子どもたちが交流できる場所で知っているもの



(5) 問 16『あなたのまわりの子どもたち（小学生・中学生）は、まわりの大人たちとのあいさつや会話が出来ますか』

これまでの調査における回答平均値は、表 15 のとおりである。

調査年の間で統計的に有意な差はない。

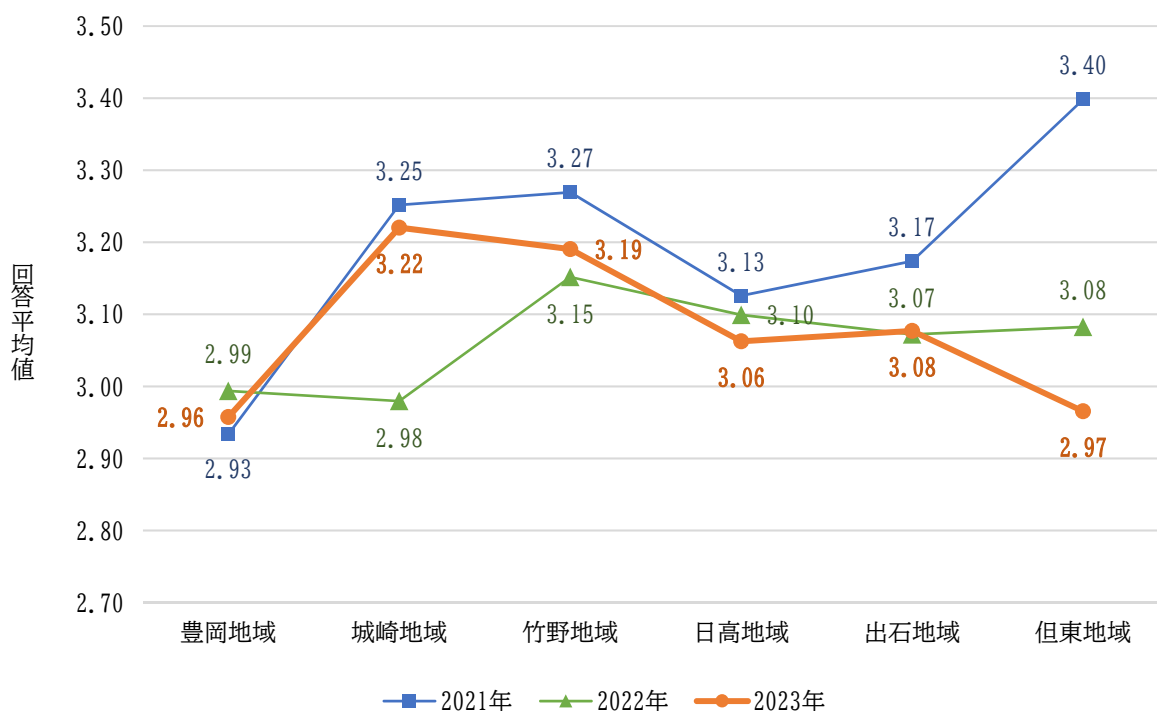
<表 15：調査年ごとの回答平均値>

|          |      |
|----------|------|
| 2021 年調査 | 3.07 |
| 2022 年調査 | 3.04 |
| 2023 年調査 | 3.02 |

地域別の結果は、図 13 のとおりである。

2023 年調査においては、城崎地域及び竹野地域と豊岡地域との間に統計的に有意な差がある。城崎地域や竹野地域では、豊岡地域と比べると子どもたちがまわりの大人たちとのあいさつや会話ができていると思われるようである。

図13：子どもたちは大人とあいさつや会話ができるか



(6) 問 17『あなたの地域では、お祭りなどの伝統行事に子どもたち（小学生・中学生）はどのくらい参加していますか』

これまでの調査における回答平均値は、表 16 のとおりである。

2023 年調査と 2021 年調査の間には統計的に有意な差があり、2 年前との比較では否定的な回答が増加していると言える。

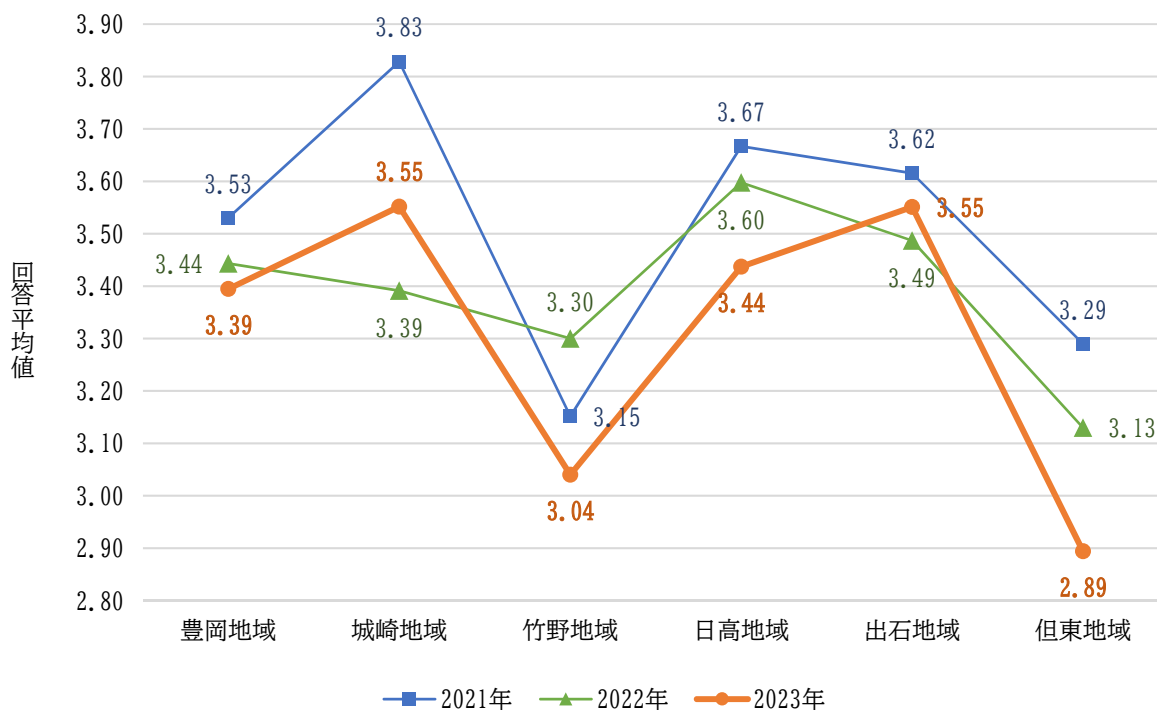
<表 16：調査年ごとの回答平均値>

|          |      |
|----------|------|
| 2021 年調査 | 3.55 |
| 2022 年調査 | 3.45 |
| 2023 年調査 | 3.38 |

地域別の結果は、図 14 のとおりである。

これまでの調査を通じて、城崎地域、日高地域及び出石地域の回答平均値が高く、竹野地域及び但東地域で低い傾向が続いている。2023 年調査においても、竹野地域と但東地域は他の地域に比べ有意に回答平均値が低く、これらの地域では子どもたちの伝統行事への参加が少ないと感じているようである。

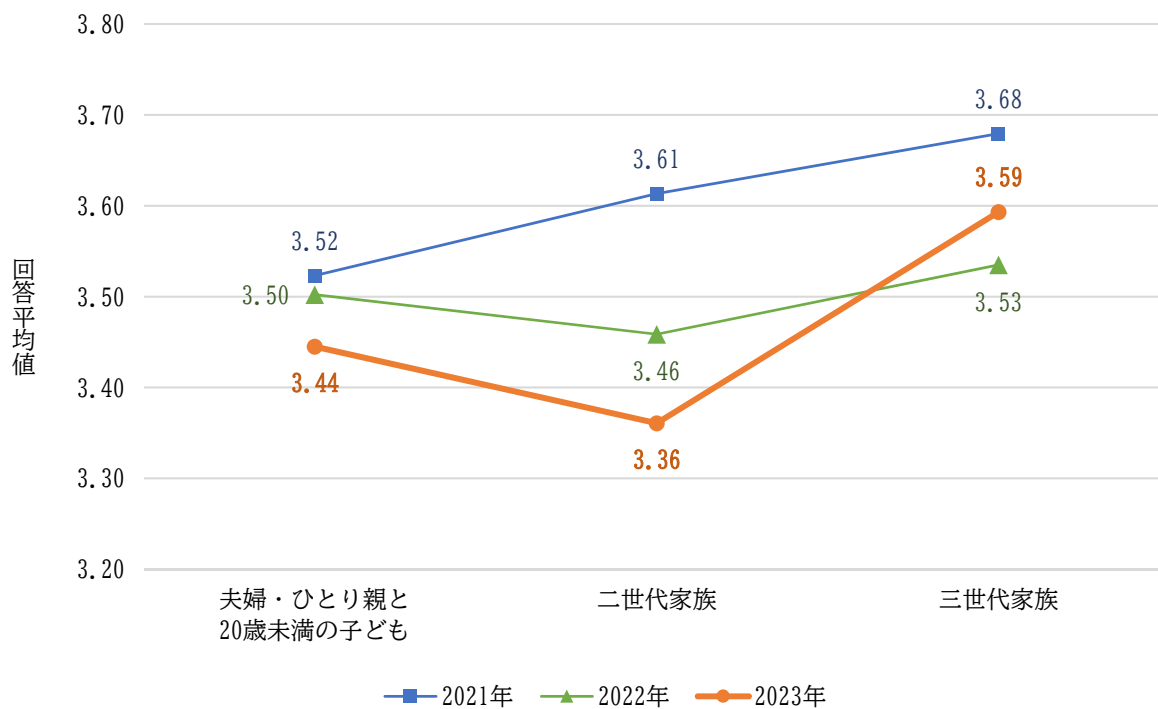
図14：子どもたちは伝統行事に参加しているか（地域別）



2023 年調査における家族構成別の結果は、図 15 のとおりである。

2023 年調査においては、「三世代家族」と「二世世代家族」との間に統計的に有意な差があり、親と子と孫の「三世代家族」の人は、親と 20 歳以上の子の「二世世代家族」の人よりも子どもたちが伝統行事に参加していると感じていると言える。

図15：子どもたちは伝統行事に参加しているか（家族構成別）



(7) 問 18『あなたのまわりの子どもたちは、豊岡に愛着を感じていると思いますか』

これまでの調査における回答平均値は、表 17 のとおりである。

全体では 2023 年調査と 2021 年調査の間に統計的に有意な差があり、2 年前との比較では否定的な回答が増加していると言える。子ども有の回答平均値には、調査年の間で統計的に有意な差はない。

<表 17：調査年ごとの回答平均値>

|          | 全体   | 子ども有 |
|----------|------|------|
| 2021 年調査 | 3.02 | 3.09 |
| 2022 年調査 | 2.95 | 3.07 |
| 2023 年調査 | 2.91 | 2.98 |

地域別の結果は、図 16 のとおりである。

2023 年調査においては、全体と子ども有の双方で統計的に有意な差はない。

図16：子どもたちは豊岡に愛着を感じていると思うか

